

市民センター社会教育課 (☎@4413)

生涯学習係(内線271、272)、青少年係(内線273、276)、芸術振興係(内線270)、
スポーツ健康課(☎@4413 内線275)、市立図書館(☎@2340)

新市誕生1周年記念 参加者募集！ 第7回民話のまち遠野ウォーキング大会

ウォーキングは、誰でも取り組めるスローライフスタイルです。今回のコースは「美しい日本の歩きたくなるみち500選」に選ばれている『遠野物語・土淵のみち』です。

- ◆日時= 9月30日(土)午前8時30分受け付け開始、9時40分スタート(雨天決行)
- ◆会場= 伝承園・土淵地区センター前広場
- ◆コース= 水光園→でんでら野→山口水車→追分の碑などを巡る約16㎞。短縮コース(約7㎞)もあります。
- ◆参加料= 小学生100円、中学生以上300円(傷害保険料など)
- ◆その他= ①申し込みは大会当日に受け付けます。団体で参加する場合だけ、事前に申し込んでください。
②雨具や間食、保険証などは各自持参してください。
問い合わせ先= 民話のまち遠野ウォーキング協会事務局 (☎@2710) またはスポーツ健康課

読み聞かせ講習会を開催します

生の声で心を通わせながら行う読み聞かせは、語り手と聞き手が共に物語の世界に浸り、豊かな想像力をはぐくみます。また、親子の大切なコミュニケーションの方法にもなることから全国的にブームになっています。

■日時= 九月二十四日(日)午後一時三十分～三時

■会場= とびあ二階研修室

■講師= とのおおはなしきやら ばん代表 高橋好子さん

申し込み・問い合わせ先= 市立図書館

ふるさと学習会(歴史編)開催

慈覚大師が一本の木から七体の仏像を彫り、遠野郷の七カ所に安置したと伝えられている遠野七観音。一昼夜で決められた通り巡れば願いがかなうともいわれています。

今回は、七観音を巡りながら、遠野の自然や文化とのつながりに理解を深めます。

■期日= 十月五日(木)※小雨決行

■集合時間・場所= 午前八時三十分・宮守総合支所前、午前九時・市民センター前

対象= 市内にお住まいの人

隔月で発行していた「学習情報版 学びのいずみ」は、五月号から毎月「広報遠野」に掲載されています。

すこやか子育て教室を開催します

子育て中のお父さん・お母さんやその家族を対象に、子育て教室を開催します。近年、重要視されている家庭での教育について、各分野の専門家を講師に招いて学ぶ全五回の講座です。

■対象= 幼児から小学生までの子どもを持つ親とその家族

■開催日時= 平成十八年十月から十九年二月までの毎月第三土曜日 午後一時三十分～三時三十分

■内容

- 第一回= 子育てのヒント(講話)
- 第二回= 親子で楽しくおやつ作り(実技)
- 第三回= キッズコーディネーショントレーニング(実技)
- 第四回= 子どもの安全を守る救急法(実技)
- 第五回= 保護者のためのメンタルヘルス(講話)

■定員= 二十人(先着順)

■参加費= 千円(保険料など)

■申し込み方法= 九月十二日から二十九日までに、電話で申し込みください。

■その他= 昼食持参

申し込み・問い合わせ先= 社会教育課生涯学習係

高齢者対象保育サポート講習会

現代の子育て事情に興味のある人、子育てに関する知識を身に付けて仕事に生かしたい人を対象に、保育サポート講習会を開催します。受講は無料ですが、ぜひ参加してください。

■開催日時= 九月二十五日(月)から十月五日(木)までの全八回(金・土・日曜日を除く) 午前九時～午後四時(初日のみ午後一時開始)

■会場= 市ふれあいプラザ(旧清松園)

■受講資格= 六十歳代前半の人

■定員= 十五人

■申し込み締め切り= 九月十五日(金)

申し込み・問い合わせ先= 市シルバー人材センター(☎@0577)

市民芸術祭の参加者を募集しています 11月3日～5日開催

- 総合展示会 市民体育館で芸術作品を展示します。
- 舞台合同発表会 市民センター大ホールで舞踊や音楽を発表します。
- 菊花展 あえりあ遠野中ホールで菊を展示します。
- ◆参加料= 3,000円
- ◆申し込み方法= 参加を希望する人は、市民センターと各区

区センターに用意してある申込書に必要事項を記入の上、参加料を添えて申し込んでください。

◆申し込み締め切り= 9月22日(金)

申し込み・問い合わせ先= 社会教育課芸術振興係

※詳しい時間や内容については、10月上旬に各家庭に配布するチラシでお知らせします。

夏だー！キャンプだー！友達を作ろう！ 第二回ふるさと発見探偵団

ふるさと発見探偵団のキャンプ体験は、八月二日から三日間、宮守町のふるさと交流館などで行われ、団員や子ども活動サポーターなど約四十人が参加しました。

思い出を胸に刻む

連日三十度を超える気温の中、団員たちは暑さに負けずさまざまな体験を行いました。市民センターから長松寺まで四キロの道のりを歩いた後の座禅体験。それぞれが持ち寄った食材で、協力しながら作った夕食のカレーライス。みんなで楽しく歌ったり踊ったりしたキャンプファイヤーなど、普段の生活では味わえない体験で夏休みの思い出を胸に刻みました。

学習時間を設ける

今回の活動は「教育振興運動



暑さと足のしびれに耐え、礼儀作法を学んだ座禅体験



液体窒素を使った実験を見詰める探偵団員

を学びました。

理科を菊池宏土淵中学校長が担当。「温度の世界」をテーマに、液体窒素を使った超低温の世界など、科学の不思議を体験しました。

自主学習時間には、大学生や高校生が宿題を丁寧に教える場面も見られ、子どもたちは充実した時間を過ごしました。

探偵団員の角田研介君「遠野北小六年は、みんなと一緒に話しているのが楽しく、ついつい夜更かしをしてしまいました。とても楽しい三日間でした」と笑顔で話していました。

子ども活動サポーターの佐々木真美さん(情報ビジネス校三年)は「たくさんの活動や体験をみんなとでき、いい思い出になりました」と話していました。

親も学んでいます

八月三日の夜には、探偵団員の保護者を対象に、教育振興運動アドバイザーの本田正弘さんを講師に「家庭教育講座」を開催しました。

本田さんは「登山やキャンプなどの野外体験をさせることは子どもの成長にとって大事なことです。不慣れた環境での創意工夫が人間を成長させる」と話し、人生を切り開くたくましさや養育ことの重要性を強調しました。

八月五日には「フォーラム家庭教育」がみやもりホールで開かれ、小中学生の保護者など約百五十人が講話に耳を傾けました。

花巻市教育委員会東和事務所長の役重眞喜子さんと文部科学省初等中等教育局視学委員の佐々木初朗さんが「父親の役割、母親の役割」をテーマに提言。「理想に縛られず、自分らしい

成人式の実行委員を募集します

平成19年1月7日(日)に開催する成人式の企画や、司会などの運営を行う実行委員を募集します。

本年度の成人者(昭和61年4月2日～昭和62年4月1日生まれ)で、実行委員の仕事に興味や意欲のある人はぜひ応募してください。詳しい内容などについては、気軽にお問い合わせください。

◆応募締め切り= 9月28日(休)

申し込み・問い合わせ先= 社会教育課青少年係



参加者からの質問に答える役重眞喜子さん(左)

子育てをしようと考え直したら気が楽になった「子どもに対して母親は愛情を注ぎ、父親は人間としての教育を行うべき」など、実体験を交えた話に何度もうなずく参加者の姿も見られました。パネルディスカッションで提言者の二人は、参加者からの質問に答えながら、親として、大人としての役割を参加者とともに探っていました。